

マルチインパクト
エアーノッカー
FKL-in シリーズ

FKL-25in
FKL-50in

販売終了品
(参考資料)



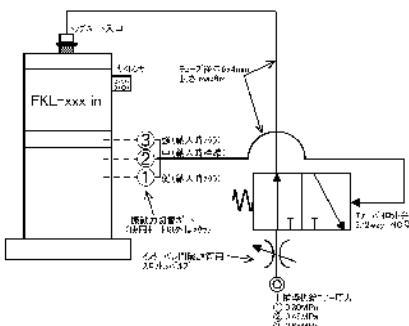
オイルフリー

←写真はFKL-25in + SCキット
組立済参考画像です

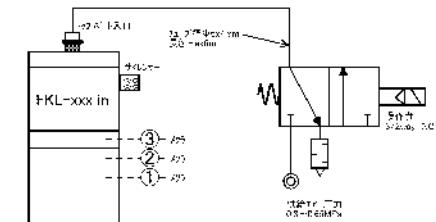
- 打撃インターバル可変、マルチインパクトタイプ のエアーノッカーです
- 衝撃力は本体側面にある排気口の位置を変える事で3段階に調整出来ます。
- 排気位置を③最上部にした時衝撃力は最大となり、①最下部では最小となります。
- 納入時は「中」の衝撃力(排気位置=②)に設定されています。
(※排気位置を変更した場合は、供給エア-圧を推奨作動圧力以上に設定しなおしてください。)
- 打撃間隔は、SCキット(セルフコントロールサービスキット)に付属のスピコンの調節により
max. 10打撃/minの間で簡単に変える事が出来ます。
- 瞬時スタート、瞬時停止が可能です。
- 防爆、防滴、防塵

用途：ケミカル粉体、食品粉体、砂などのブリッジ防止などに有効です。

■マルチインパクトモード時の配管例(納入時標準)■
(納入時は本体とSCキットは標準付属しますが、ユーザーにて組立が必要です。また、振動力は「中」②に設定されています)



■シングルラインパクトモード時の配管例(参考)■
(組立に必要な部品はユーザーにて調達してください。
また、ポート①②③すべてにメガをしてください)



FKL-inシリーズノッカー 仕様

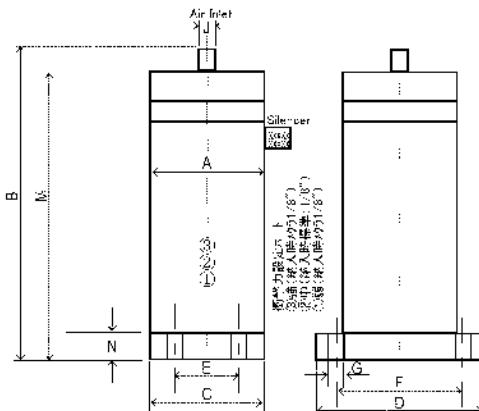
様式	マルチインパクトエアーノッcker(打撃数可変)
打撃数	標準付属のSCキットのスロットルバルブにて調整可能(max.10回/分)
衝撃力	本体側面の排気位置の変更にて振動力可変(下段:①弱、中段:②中、上段:③強)
材質	アルミ合金(ハウジング)、ステンレス(ピストン)
最低供給エア-圧力	3.0~6.5bar(設定排気ポート位置に依存)
供給エア-条件	エアーラインフィルターを使用のこと(オイルフリーでの使用可)
周囲温度	5~80°C

FKL-inシリーズノッcker 性能

Type	作動圧力(min) bar	打撃エネルギー Nm	衝撃力 Ns	エア-消費 NI/impact	被打撃側板厚 mm	打撃数 impact/min	重量 kg
*1 FKL-25in+SC	①3.0②4.5③6.5	1~5	0.5~1	0.07~0.2	~2	max.10	1.03
*1 FKL-50in+SC	①3.0②4.5③6.5	5~15	1~3.5	0.1~0.3	~3	max.10	1.85

*1 マルチインパクトモード (納入時 : SCキットを標準添付。ユーザーにて組立が必要)

FKL-inノッカー本体 尺法図



Dimensions in mm

Model	A	B	C	D	E	F	G	J	M	N	wt
FKL-25in	φ 52	170	53	88	0	70	9	1/8"	153	13	1.03kg
FKL-50in	φ 64	194	66	115	0	90	13	1/8"	177	13	1.85kg

配管例および使用時の注意事項など

- 1) 納入時はFKL-in本体とSCキット（セルフコントロールサービスキット）は分離されて納入されます。

3方弁からのチューブをFKL-in本体のトップポートおよび振動力設定口②に接続してください。

2) 最低供給エアー圧力は「振動力設定口」が①弱②中③強のいずれの接続口を使うかによって変わります。性能表の「最低作動圧力」以上に設定し直してください。

3) FKL-in本体の取付けには必ずゆるみ止めワッシャーを併用して下さい。

4) 供給エアーには必ずラインフィルターを装備して下さい ($\leq 5\mu$)

5) FKL-in本体の制御には付属のN0型3方弁を使用して下さい。

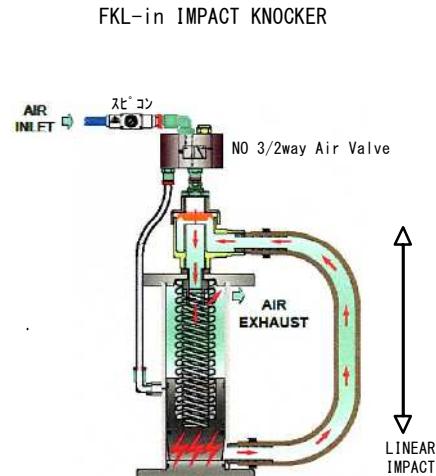
6) 打撃インターバルの変更は付属のスロットルバルブで調節します。
(つまみを右に回すとインターバルの時間が長くなります)

7) N0型3方弁とFKL-in本体間のエアー配管は出来るだけ短くしてください。

8) ノッカーを取付けるホッパー等の板厚は性能表のとおりです。
板厚が大きくなると衝撃効果が著しく減少します。

もしノックバーの動きが悪くなったり、作動不良の原因として下記をチェックして下さい。

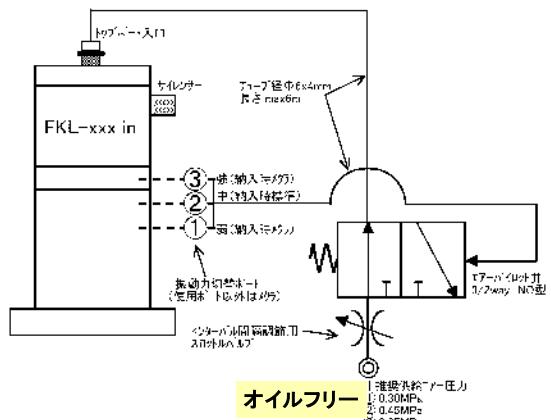
- * チューブ類がワンタッチ継手に奥までしっかりとはまって
いますか？
 - * エアーラインから異物（水分、ゴミなど）が入り込み、
内部ピストンが固まっていますか？
 - * サイレンサー や フィルター が目詰まりを起こしていませんか？
 - * 部品の消耗などもチェックしてください。



衝撃力は直進衝撃運動で伝達

■マルチインパクトモード時の配管例(納入時標準)■

(納入時は本体とSCキットは標準付属しますが、ユーザーにて組立が必要です。また、振動力は「中」(2)に設定されています)



二、注意

本カタログに記載の製品仕様及び性能数値は、メーカーあるいは当社における設計計算的な使用条件下での、ユーチャー一方として記載するもので、記載条件を外れた場合は、適用されないものとします。また、記載条件を超過して使用された場合、物的・精神的障害が発生しても、メーカーは一切の責任を負いません。この手続を経ずに使用された場合、物的・精神的障害が発生しても、メーカーは一切の責任を負いません。また、記載条件を超過して使用された場合、物的・精神的障害が発生しても、メーカーは一切の責任を負いません。

tamrax
株式会社タムラインターメーション
〒542-0086 大阪市中央区西心斎橋1-5-12
TEL 06-6251-4927 FAX 06-6252-2187
<https://www.tamrax.com/>